

平成23年度第3回公立大学法人秋田県立大学経営協議会
議事要旨

1 日時：平成24年3月14日（水）10：00～11：30

2 会場：ホテルメトロポリタン秋田3階「こまち」

3 出席者

（委員）

郷委員、種市委員、佐々木委員、渡邊委員

小間理事長、柚原副理事長、小林理事、中村理事、佐藤理事

（監事・参与）

吉崎監事、前田監事、野田参与

（事務局）

長谷部次長、長門本荘キャンパスリーダー、中泉チームリーダー、館岡チームリーダー、細山チームリーダー、藤井チームリーダー、藤田シニアスタッフ、柴田職員

4 議事

定款の定めにより理事長を議長として会議が開催された。

（1）定款に基づき経営協議会の議を経る必要のある事項について

- 1）平成23年度予算補正・決算見込み
- 2）目的積立金の執行状況
- 3）次期中期目標・中期計画・平成24年度計画
- 4）平成24年度予算
- 5）教育改革・支援センター等の設置
- 6）人事評価
- 7）職員の採用
- 8）主な規程の制定及び改正

以上の1）～8）について柚原副理事長より説明があり、了承された。

（2）平成23年度第2回経営協議会（H23.10.18）以降の学内外情勢について

- 1）平成23年度内部監査実施報告書について柚原副理事長より説明があった。
- 2）韓国国立順天大学との大学間協定について中村理事より説明があった。

- 3) 秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科とシステム科学技術学部との連携について小林理事より説明があった。
- 4) 美郷町との連携協力協定について中村理事より説明があった。
- 5) 秋田臨港警察署との協定について佐藤理事より説明があった。
- 6) 平成24年度以降役員体制、学部長等の任命、経営協議会委員・教育研究協議会委員の任命、顧問の委嘱について小間理事長より説明があった。
- 7) 平成24年度入学者（学部・大学院）選抜状況
- 8) 卒業生・修了生進路状況

以上の7)～8)について小林理事より説明があった。

ここまでの説明を踏まえ、次のような質疑応答があった。

(●外部委員、○大学役員等)

●：科研費の基金化について、会計検査対策として、新たな手続きや内部監査実施体制の変更が必要になってくるのか。また、中期計画の数値目標の中では、大学院充足率が一番の課題か。

○：県地方独立行政法人評価委員会の評価の中で、大学院充足率が唯一の「B」評価となっており、第二期の最優先課題と認識している。本学の大学院に進学してもらうため、優秀な学生が修士に進み、良いキャリアパスを後輩に示すという流れを創りたい。

●：大学院充足率100%は、博士と修士のトータルで満たせばいいのか。

○：まずは修士で110%を達成することでトータルで満たすことを目指す。

○：科研費の基金化など研究費の事務手続きに関連して、昨年度は、秋田キャンパスにおいて、全て事務局を通して物品を納入することを試行したところ特に問題はなかった。今年の四月から全キャンパスで、研究室に納入される前に全て事務局を通るようにする。

●：女性の大学院への進学については、結婚しても仕事を続けられるキャリアパスなどを創るのが大事だ。女性教員の姿や、子育てを大学が支援しているところなどを見せるべきだ。

○：生物資源科学部は女性の学生が50%近い。タイに一年留学したいという女性も出てきた。意欲的な女子学生が揃っているので、しっかり取り組みたい。

(3) 意見交換

- 1) 第2期中期計画期間のアクションプラン（案）について小間理事長より説明があり、次のような意見交換が行われた。

●：秋田は鉱山県、農業県であり、風が強く、地熱もありエネルギーも含め多くの資源を持っている。これらをどう活用するか。特色あるテーマをよく見え

るように発信し、産業に結び付ける方向性を示してほしい。

○：秋田県へ貢献したいというテーマが非常に多い。それを秋田県だけに閉じずに、日本、世界全体のことを考えながら研究を拓げる方が、結局は秋田県への貢献にもプラスになる。そういう立ち位置でやっていきたい。

●：この先、日本がどうなっていくか極めて不透明で、今まで想像してもいなかったことも起こるかもしれない。ベーシックな学力をきっちり定着させていくことが、大学として最後は生きてくる。

○：「教育を重視する研究大学」という言葉を出したのは、両方に軸足がありながら時々刻々と少し変化するようなフレキシビリティを持たざるを得ないと考えているため。

●：これから先、何が起こるか分からない。どこに行っても自分の力で生きていけるような学生を育てていくということに尽きる。また、教員の中でも、研究よりも教育、あるいは地域との連携に力を尽くした方が良さそうだとか、その方が得意だとかいう方も出てくる。そのあたりもフレキシブルにできると良いと思う。

以 上